

ドリームティーンズコーナー通信

中高生の皆さんへ



今回のテーマ展示はコレ!!

リーディング スポーツ

Rスポーツ

READING SPORTS

朝晩の風が涼しく、
夜には虫の音が聞こえるようになりました。
日本選手が活躍したパリオリンピック・パラリンピックも終わり、
季節は秋ですね。
スポーツは、読書の中でも体験できます。
悩んだり、はらはらしたり、感動して涙がこぼれたり…。
この秋、「Rスポーツ(読むスポーツ)」を
一緒に体験してみませんか？
小説、ノンフィクション等、
スポーツにまつわる色々な本を取りそろえてみました。
ぜひ、手に取って読んでみてください。

9月13日(金)

～11月13日(水)



↓↓展示図書から一部本を紹介↓↓

『あと少し、もう少し』 瀬尾まいこ／著

寄せ集めのメンバーが、中学最後の駅伝大会に挑みます。顧問は、競技に詳しくない美術の上原先生…。この小説の魅力の1つは、同じ場面が複数の人の目線で描かれていることです。自分の目で見えること、感じる事が全てではないんだ。そんなことに気づかせてくれます。「走る」って、いいな。「仲間」って、いいな。読後のすがすがしさを是非、味わってほしいです。

『凜として弓を引く』 碧野 圭／作

高校入学目前、矢口楓が神社の片隅にみつけた弓道場。体験教室だけのつもりが、流されて弓道会に入門することになります。見知りの楓が同年代の少年少女だけでなく、年齢も立場も違う大人たちとの交流を経て成長していく物語です。弓道のことが丁寧に説明されていて、見たことがない人でも「弓道は楽しい」ということが感じられる作品です。

『Numberベスト・セレクション 1』 ナンバー出版編集部／編

「スポーツは、子どもを大人にし、大人を子どもにする」という言葉があります。真剣に打ち込めるものならなんでもいいはず。成功して栄光に包まれる人もいれば、挫折して絶望に打ちひしがれる人もいます。魅力的なストーリーが数多く収録されています。

新着ピックアップ

文学

『(読んだふりしたけど)ぶっちゃけよく分かん、

あの名作小説を面白く読む方法』 三宅香帆／著

名作小説を面白いと思えないのは、自分が悪いから！？ いえいえ、そんなことはありません。三宅さんが名作小説の読み方を、ポイントしぼって教えてくれます。「途中でくじけてしまったあの小説」「気になっていたあの小説」も、この本を読めば、再チャレンジしたくなるはず。冒頭の「基礎講座編」には、小説の魅力がぎゅっとつまっています。

社会

『げんじものがたり』 いいしんじ／著

コスパのいい本ってなんでしょう。すぐ読み終わる本でしょうか。一度買ったなら、ずーっと舐めていられるアメ玉のような本はどうですか？ たくさんのマンガや映画になっている『源氏物語』ですが、この本は少し変わってます。最初の一步にいかがですか？

言語

『世にもあいまいなことばの秘密』

川添 愛／著

言葉には読み方次第で意味が変わるものが多いです。この本では言葉のすれ違いを例に、言葉の複雑さや面白さをわかりやすく紹介しています。ちょっとした解釈の違いで争いにならないために、言葉に少し敏感になってみませんか。ちなみに「頭が赤い魚を食べる猫」には5つの解釈が可能です。ぜひ挑戦してみてください。※答えは本文にあります。

鳥取県立図書館

「ドリームティーンズコーナー」の
ホームページも見てネ！



【URL】<http://www.library.pref.tottori.jp/>

鳥取県立図書館

☎0857-26-8155

2024年9月発行

